



まちのわだい

あなたの周りで起きた出来事や楽しい話題、イベントなどの身近な情報をお待ちしています。

▷問い合わせ シティプロモーション係
(☎ 223-3571)



想いをこめて、次のランナーへ

11月16日 市町村対抗「福岡駅伝」



県営筑後広域公園（筑後市）でスポーツの総合祭典「第12回市町村対抗駅伝大会2025」が開催されました。福岡県内から60市町村が参加し、それぞれの「ふるさと」の期待を背負い、1本のたすきをつなぎゴールを目指しました。芦屋町の総合順位は40位で、選手はそれぞれベストを尽くして、走り切りました。

キッズサポーター養成講座を行いました

9月3日、11月6日、26日 認知症サポーター養成講座

認知症について知り、見守る「認知症サポーター」の養成講座を町内小学生（山鹿小学校6年生：9月3日、芦屋東小学校4年生：11月6日、芦屋小学校4年生：11月26日）に行いました。受講した小学生は、「認知症の人に優しく声をかける」など、認知症の人への接し方を学んでいました。



なでしこレクダンス同好会が出場しました！

12月7日 ふくおか県芸術文化祭2025九州ブロック芸能のつどい

ユメニティのおがた（直方市）で、ふくおか県芸術文化祭北九州ブロック芸能のつどいが行われ、芦屋町から「なでしこレクダンス同好会」が出場しました。豪華な衣装と、一糸乱れぬダンスで、見ている観客の目を奪っていました。

クリスマスの贈り物

12月11日 日本モーターボート選手会福岡支部

12月24日 航空自衛隊准曹会芦屋支部

日本モーターボート選手会福岡支部から、町内6つの保育所（園）、幼稚園の園児へクリスマスプレゼントが贈られました。あしや保育園の園児たちは、来園した川上剛選手をはじめとする選手の皆さんにワクワクした様子で話かけていました。その後、お菓子を受け取り、元気よく笑顔でお礼を伝えました。

また、航空自衛隊芦屋准曹会芦屋支部から、障がい福祉サービス事業所みどり園の利用者の皆さんへクリスマスプレゼントが贈られました。みどり園の皆さんには、笑顔で感謝の気持ちを伝えました。



大地の恵みを未来へつなごう

12月7日 第58回遠賀・中間地区農業祭

多くの人に遠賀・中間地区の農産物を見て、手に取ってもらおうと、ポートレース芦屋で農業祭が行われました。生産者自慢の農産物の展示のほか、遠賀・中間地区の美味しい特産品、人気の遠賀高校パウンドケーキコーナー、農業機械展示などがプラザ内外に並び、多くの人が訪れていました。こども3人で新米をすぐった水巻町からの来場者は「お米目当てできました。たくさんすくえました」と笑顔で話してくれました。



誰もが生きやすい社会を作るために

12月13日 第27回芦屋町人権まつり

あしや夢リアホールで芦屋町人権まつりが開催され、演奏や踊りで賑わうふれあいイベント、青少年の主張大会、講演会が行われました。

また、ロビーでは、工作の広場や人権啓発パネル、あそびの広場などの催しもありました。青少年の主張大会では、児童・生徒8人が、「間違えを犯しても、やり直すチャンスを与えられる温かい社会にしたい」など、それぞれの思いを発表していました。講演会では、北九州市立大学准教授のアン・クレシニさんから「多様性社会～だれもが自分らしく生きるために～」と題して講演がありました。「誰もが持っている『無意識の偏見』を減らすことでき生きやすい社会になるのではないか」と、実体験を交えながら、明るく楽しく語ってくれました。



ふるさと観光大使が大名跡を襲名！

12月14日 ふるさと観光大使 露の五郎襲名披露公演

芦屋町出身で芦屋町ふるさと観光大使でもある露の五郎さんが、あしや夢リアホールで、襲名披露公演を行いました。冒頭の貝掛町長からの開演の挨拶に、露の五郎さんも登場し、掛け合いと笑いのある挨拶となりました。公演では露の五郎さんが「トリ」を務め、会場には笑いがあふれています。まさにふるさとに錦を飾る襲名披露公演となりました。

